

千葉県立青葉の森公園におけるセアカゴケグモの発見について

平成 30 年 7 月 30 日
一般財団法人千葉県まちづくり公社
公園管理グループ公園緑地課

千葉県県土整備部公園緑地課

県立青葉の森公園西口トイレ付近の石垣の間において、セアカゴケグモが発見されましたのでお知らせします。

セアカゴケグモは毒をもっており、咬まれると、おう吐や発熱等の症状が現れる恐れがあります。

千葉県では、平成 28 年の県立幕張海浜公園の発見以来、安全確保のために公園内への注意喚起や日常管理の強化を行っておりますが、公園利用者の皆様におかれましてもご注意くださいようお願いいたします。

1 経過

平成 30 年 7 月 29 日 公園利用者から連絡を受け、セアカゴケグモの特徴と酷似した蜘蛛を一匹確認し、駆除。

発見箇所周辺へ殺虫剤を散布。

平成 30 年 7 月 30 日 千葉市保健所においてセアカゴケグモと断定

平成 30 年 7 月 30 日 公園全域に注意喚起を掲示するとともに、再度殺虫剤を散布

2 今後の対応

引き続き公園利用者への注意喚起を行うとともに、発見箇所及び周辺へ複数回殺虫剤を散布します。

また、発見箇所周辺について改めて確認を行い、発見次第駆除いたします。

